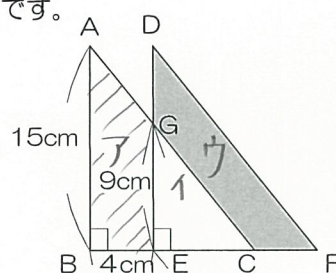


1から学ぶ中学受験算数 ~第55回 図形の平行移動~

氏名：

解答・解説

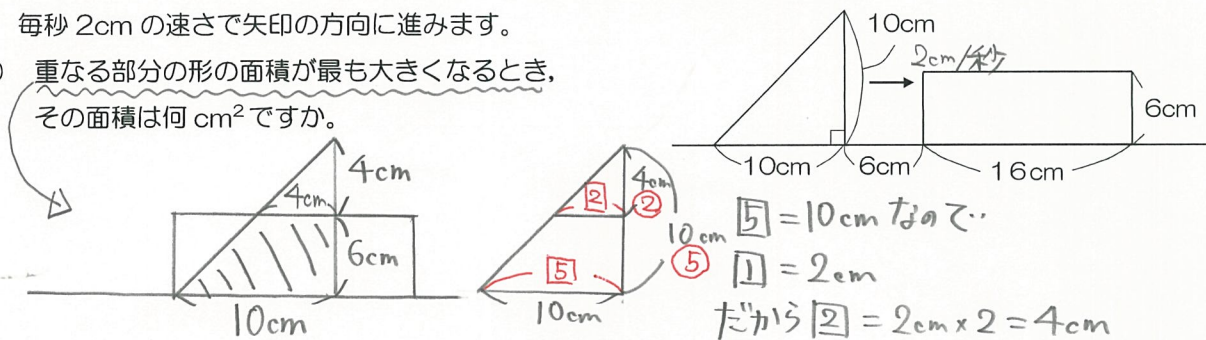
- 例1 次の図の三角形DEFは、三角形ABCを右へ4cmだけ平行移動したものです。かげをつけた部分の面積は何cm²ですか。



面積について
 $A + I = U + I$ なので
 $A = U$
 だからアの面積を求めたらいい!
 $(9 + 15) \times 4 \div 2 = \underline{48 \text{ cm}^2}$

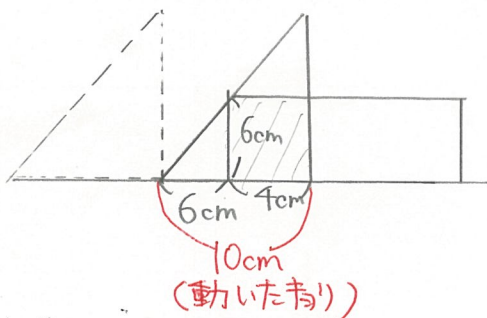
- 例2 右の図のような直角三角形と長方形があり、直角三角形は図の位置から毎秒2cmの速さで矢印の方向に進みます。

- (1) 重なる部分の形の面積が最も大きくなる時、その面積は何cm²ですか。

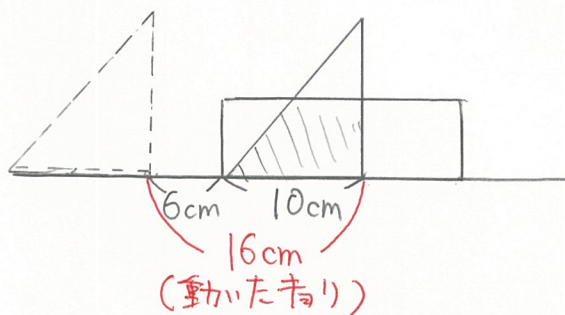


$(4 + 10) \times 6 \div 2 = \underline{42 \text{ cm}^2}$

- (2) 重なる部分の形が五角形になっているのは、直角三角形が動き始めてから、何秒後から何秒後までの間ですか。



1秒で2cm動くので、
 10cm動くのは、 $10 \div 2 = 5$ 秒後



1秒で2cm動くので、
 16cm動くのは、 $16 \div 2 = 8$ 秒後

だから 5秒後から8秒後まで